

第54回 中小企業景況調査 (平成 29 年 7 月 - 9 月)

《調査結果の要約》

業況では改善傾向が一服している

「ニーズの変化や人件費の増大で先行きに不安があり、投資は様子見である」

業種別にみると、以下のとおりです。

3 ヶ月前と比べ好転 ↑ : 建設業

3 ヶ月前と比べ悪化 ↓ : 製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業

1. 全業種の業況判断 DI は▲2.8 (3 ヶ月前と比べ▲6.3 ポイント) とマイナスに転じました
2. 設備投資総件数は 22 件 (3 ヶ月前と比べて▲9 件) となりました。その上位内訳は機械設備 8 件、車両運搬具と建物の各 5 件、OA 機器 3 件です。
3. 経営上の問題点 (回答社数に対する比率) は、①需要の停滞 : 35% (37 社) が最も多く、②利用者ニーズの変化 : 30% (32 社)、③人件費の増加 : 28% (30 社)、④単価の低下・上昇難 : 21% (23 社) 続いています。

〈国内および神奈川県の中企業の景況トピックス〉

- ・全国の中企業の業況は、一部業種に一服感が見られるものの、基調としては、緩やかに改善している。7-9 月期の全産業の業況判断 DI は、▲14.8 (前期差 0.5 ポイント減) となり、3 期ぶりにやや低下した。
製造業の業況判断 DI は、▲11.2 (前期差 0.6 ポイント減) となり、5 期ぶりにやや低下した。業種別に見ると、パルプ・紙・紙加工品、輸送用機械器具、電気・情報通信機械器具・電子部品、印刷、その他の製造業、化学、繊維工業、金属製品の 8 業種で上昇し、窯業・土石製品、木材・木製品、食料品、鉄鋼・非鉄金属、機械器具、家具・装備品の 6 業種で低下した。
非製造業の業況判断 DI は、▲15.9 (前期差 0.4 ポイント減) と 3 期ぶりにやや低下した。産業別に見ると、卸売業で上昇し、建設業、小売業、サービス業で低下した。
- ・神奈川県中企業の総合の業況 DI は、前期比 2.1 ポイント上昇の▲20.3 となった。経営状況では、売上 DI は前期比 4.1 ポイント上昇の▲15.6、また、採算 DI は同 1.8 ポイント上昇の▲21.2 となった。
今後の業況 DI を見ると、3 ヶ月後は現在比 1.5 ポイント低下の▲21.8、半年後は同 4.0 ポイント低下の▲24.3 を見込んでいる。

* 国内は独立行政法人 中小企業基盤整備機構、神奈川県は財団法人 神奈川産業振興センターの調査報告書からの抜粋

《調査要領》

1. 調査時点：平成29年10月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から161企業を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	17	26	29	40	33	161
回答数	13	11	17	18	24	24	107
回答率	81.3%	64.7%	65.4%	62.1%	60.0%	72.7%	66.5%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式(一部経営指導員による聞き取り)
4. 調査項目
 - (1). DIの状況について
 - ① 自社の業況 ② 売上額 ③ 資金繰り ④ 採算 ⑤ 従業員数
 - (2). 設備投資について
 - (3). 経営上の問題点について
5. 調査データについて

- (1). DI: Diffusion Index(デフュージョンインデックス・景気動向指数)の略。

各調査項目について、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。

- (2). データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。

- ・ 四半期； 1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
- ・ 前期比； 3ヵ月前との比較
- ・ 前年同期比； 1年前との比較

<DI計算例>

「やや増加」・「やや好転」50% 「変わらず」20% 「やや悪化」・「やや減少」30%の場合、次のような計算になります。

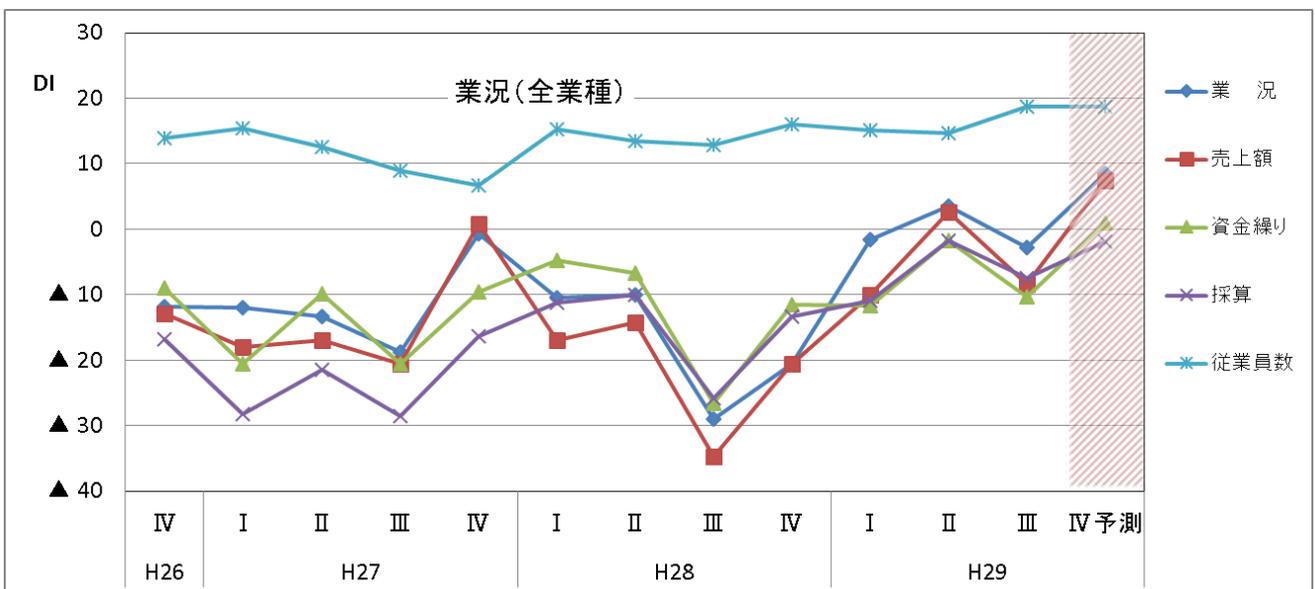
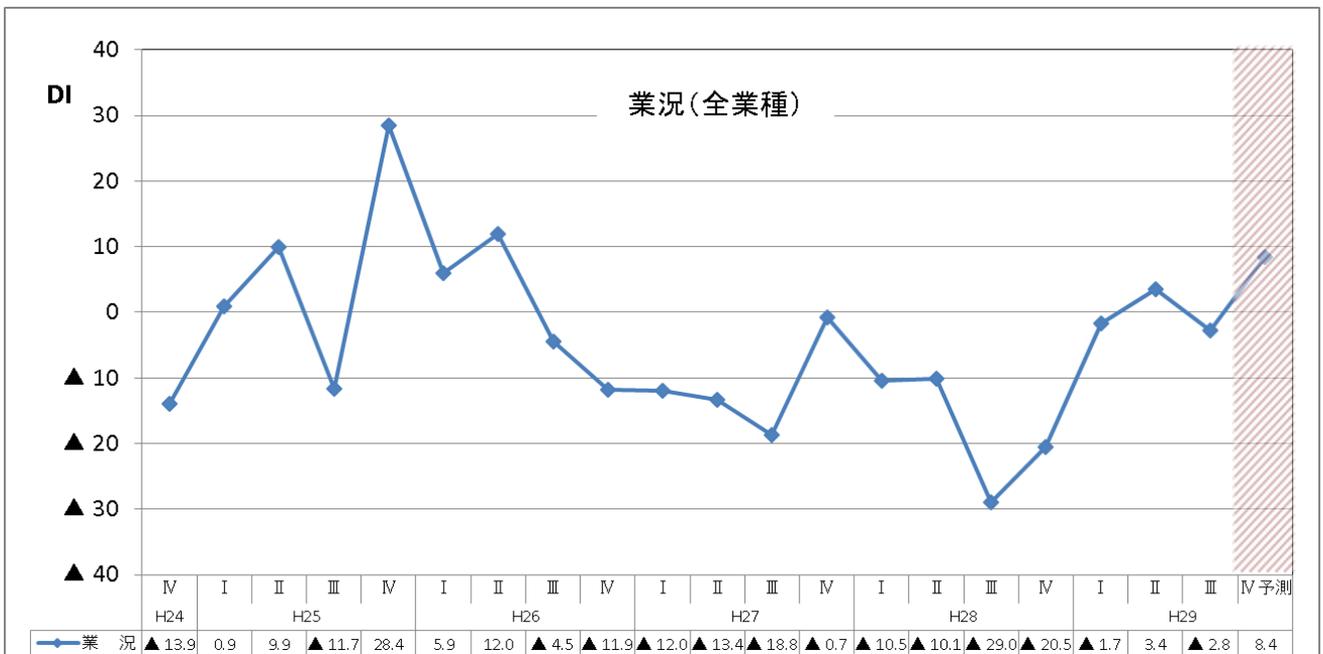
$$\begin{aligned}DI &= +50 - 30 \\ &= +20\end{aligned}$$

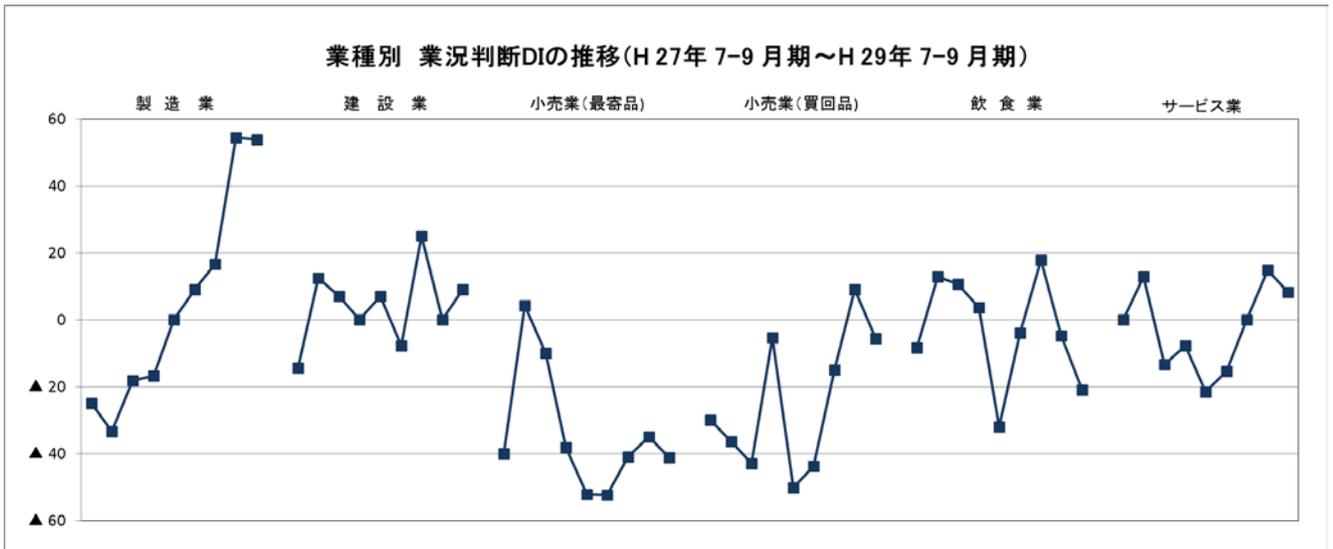
《調査結果》

I. 全業種

□ 業況 DI

- ・ 全業種の業況判断 DI は▲2.8（前期比▲6.3 ポイント）とプラスからマイナスに転じ、3 ヶ月先は+8.4 と改善の見通しです。
 - ・ 売上 DI は▲8.4（前期比▲11.0 ポイント）とプラスからマイナスに転じ、3 ヶ月先は+7.5 と改善の見通しです。
 - ・ 資金繰り DI は▲10.3（前期比▲8.6 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+0.9 と改善の見通しです。
 - ・ 採算 DI は▲7.5（前期比▲5.8 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲1.9 と改善の見通しです。
 - ・ 従業員数 DI は+18.7（前期比+4.0 ポイント）と人手不足感がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+18.7 と人手不足感は横ばいの見通しです。
- ・ 業種別の業況判断 DI は前期比で、建設業で改善し、製造業、小売業（最寄品）、小売業（買回品）、飲食業、サービス業で悪化しました。



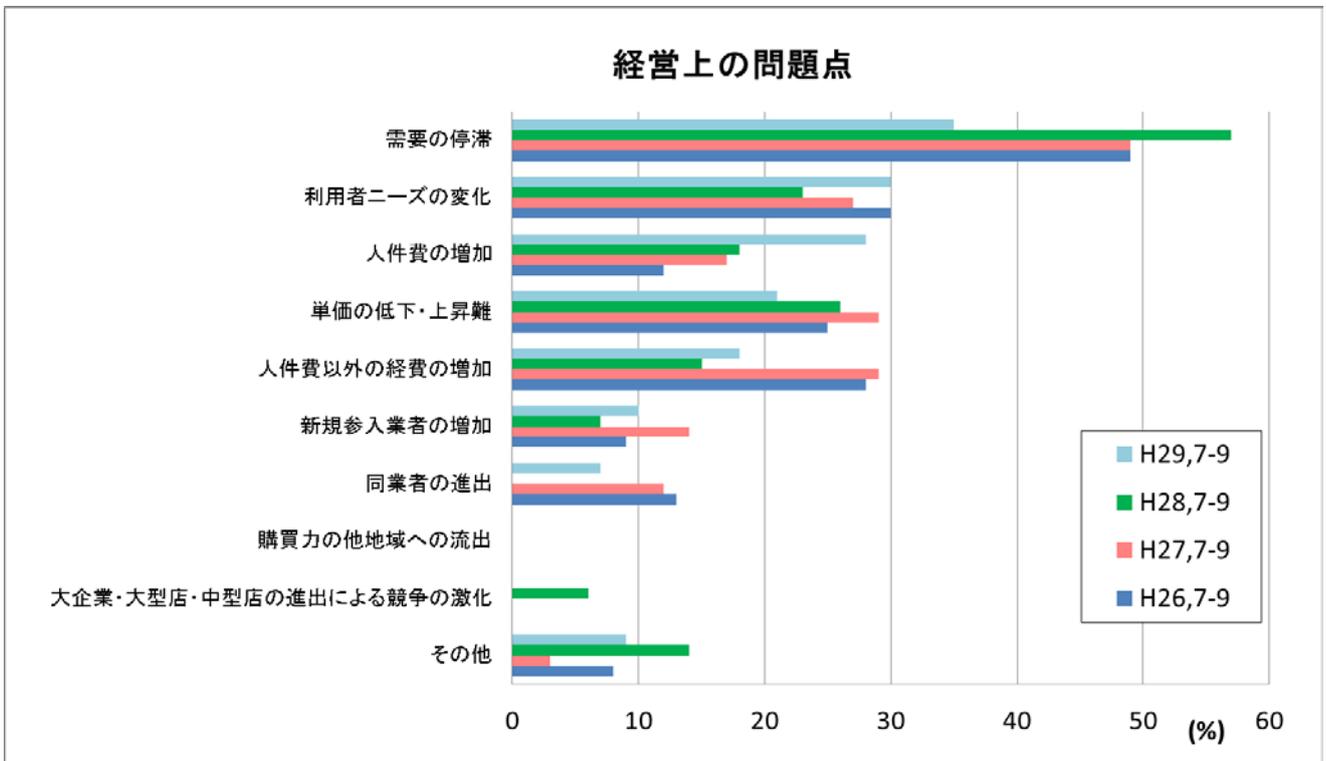


□設備投資の動向

- ・設備投資総件数は22件（3ヵ月前と比べて▲9件）となりました。その上位内訳は機械設備8件、車両運搬具と建物の各5件、OA機器3件です。

□経営上の問題点

- ・経営上の問題点（回答社数に対する比率）は、①需要の停滞：35%（37社）が最も多く、②利用者ニーズの変化：30%（32社）、③人件費の増加：28%（30社）、④単価の低下・上昇難：21%（23社）続いています。

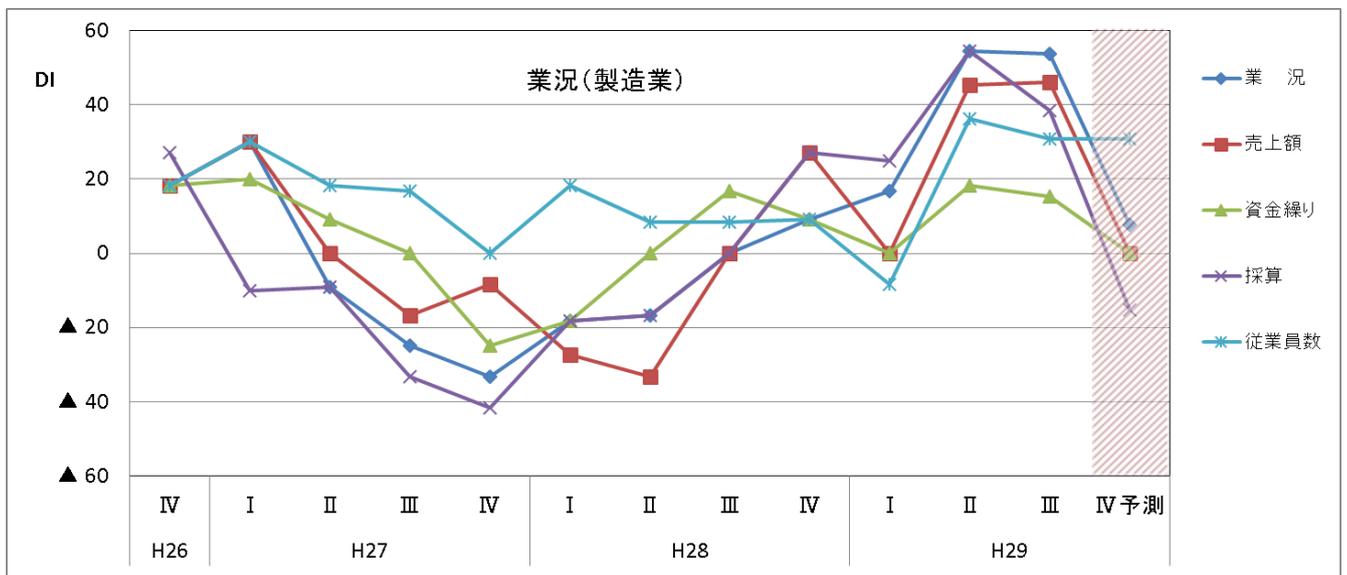


II. 業種別

1. 製造業

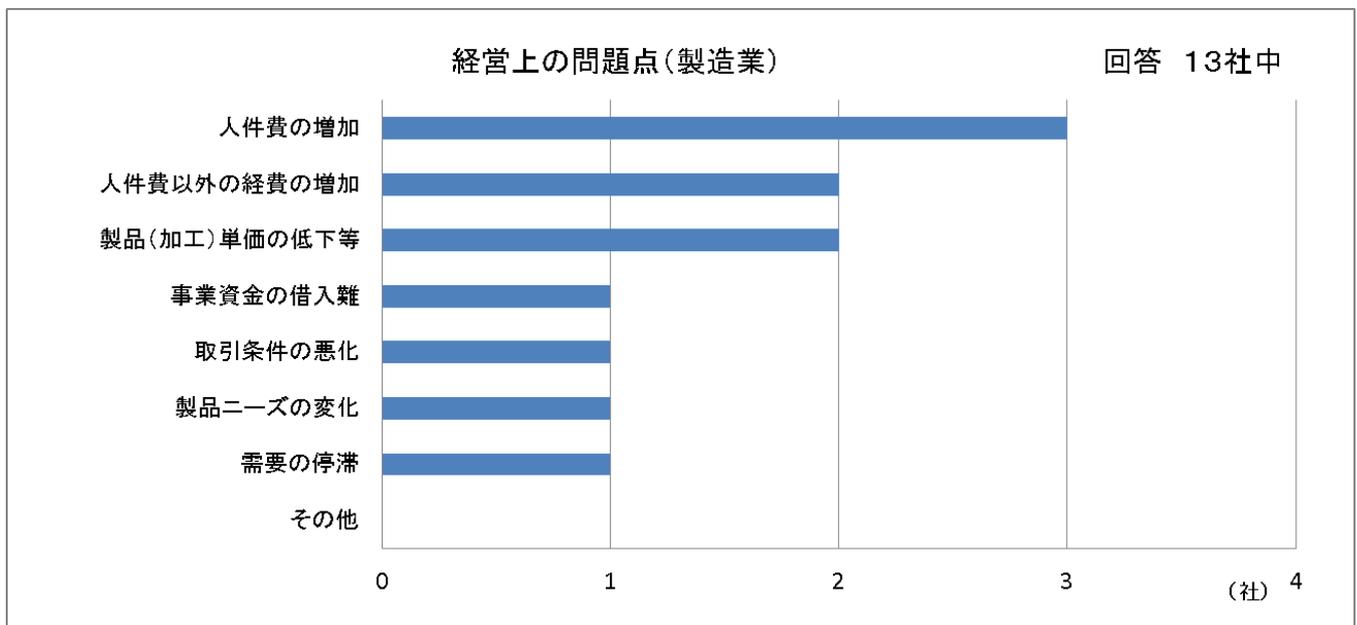
□業況DI

- ・業況判断DIは+53.8（前期比▲0.7ポイント）とほぼ横ばいで、3ヵ月先は+7.7と悪化の見通しです。
- ・売上DIは+46.2（前期比+0.7ポイント）とほぼ横ばいで、3ヵ月先は±0.0と悪化の見通しです。
- ・資金繰りDIは+15.4（前期比▲2.8ポイント）とプラス幅がわずかに縮小し、3ヵ月先は±0.0と悪化の見通しです。
- ・採算DIは+38.5（前期比▲16.1ポイント）とプラス幅が縮小し、3ヵ月先は▲15.4と悪化の見通しです。
- ・従業員数DIは+30.8（前期比▲5.6ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は+30.8と人手不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 2 件、OA機器、車輛運搬具、建物の各 1 件です。

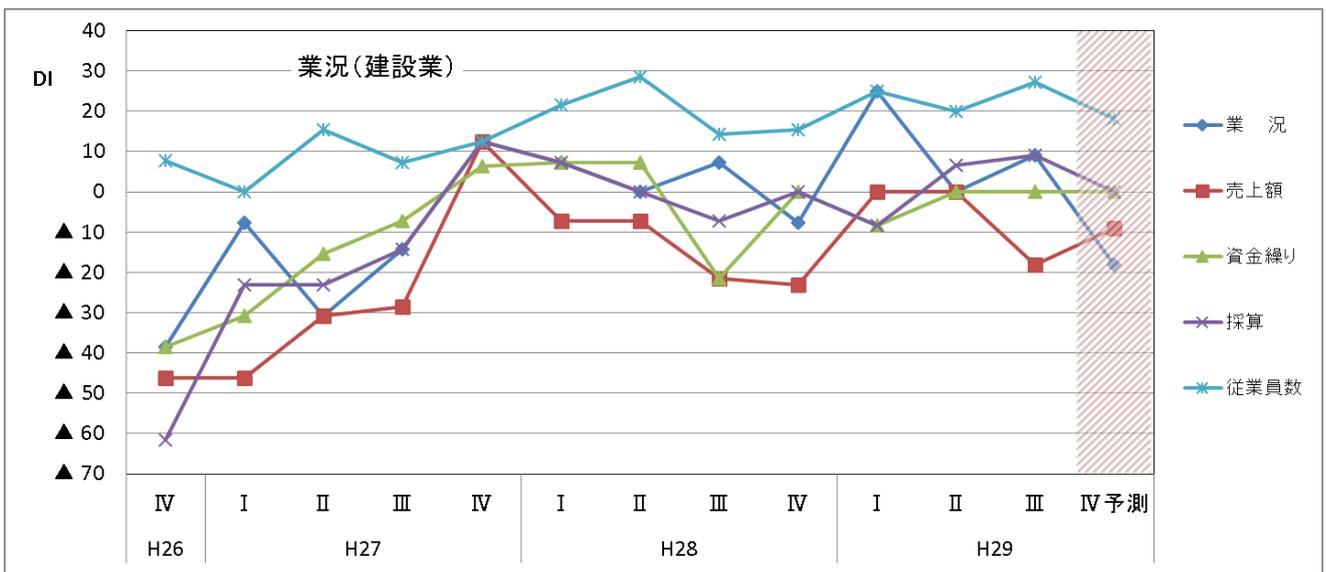
□経営上の問題点



2. 建設業

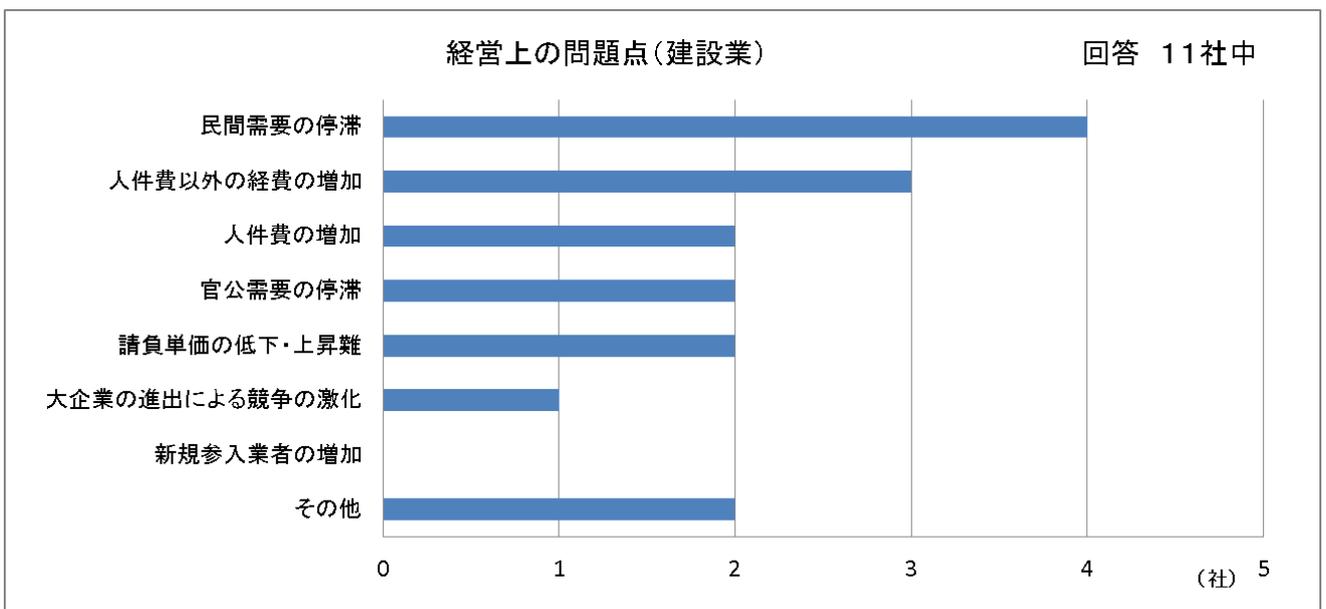
□業況 DI

- ・ 業況判断 DI は+9.1（前期比+9.1 ポイント）とプラス幅が拡大し、3ヵ月先は▲18.2 と悪化の見通しです。
- ・ 売上 DI は▲18.2（前期比▲18.2 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は▲9.1 と改善の見通しです。
- ・ 資金繰り DI は±0（前期比±0 ポイント）と横ばいで、3ヵ月先は±0 と横ばいの見通しです。
- ・ 採算 DI は+9.1（前期比+2.4 ポイント）とプラス幅がわずかに拡大し、3ヵ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・ 従業員数 DI は+27.3（前期比+7.3 ポイント）と人手不足感が拡大し、3ヵ月先は+18.2 と不足感は縮小の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は車両運搬具 1 件です。

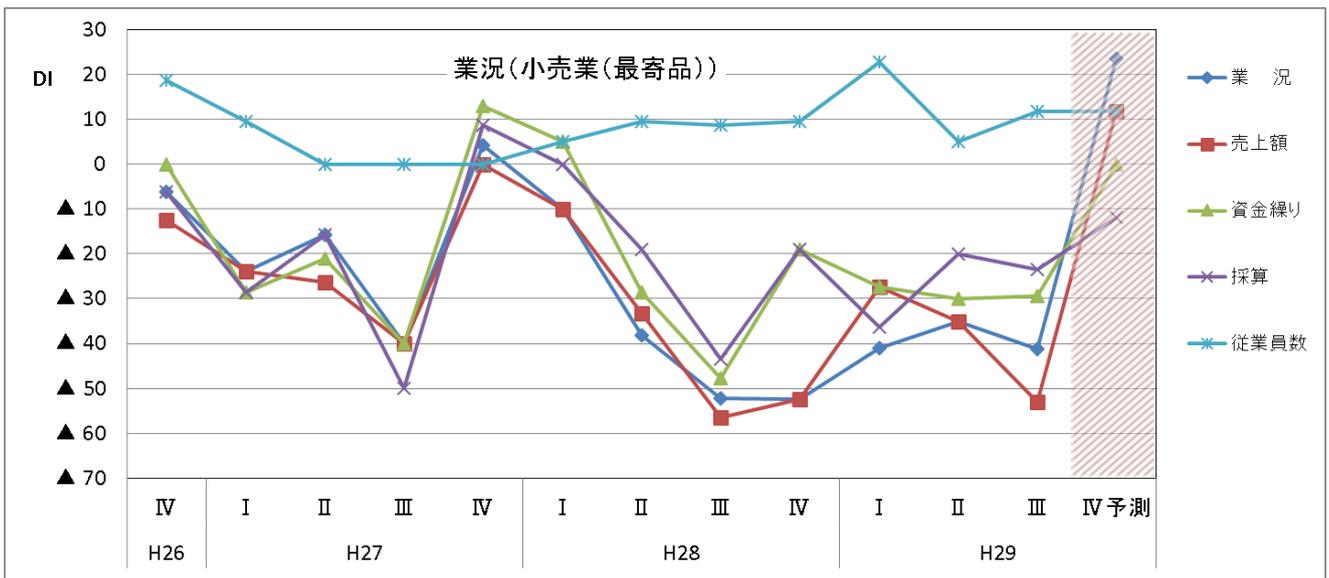
□経営上の問題点



3. 小売業（最寄品）

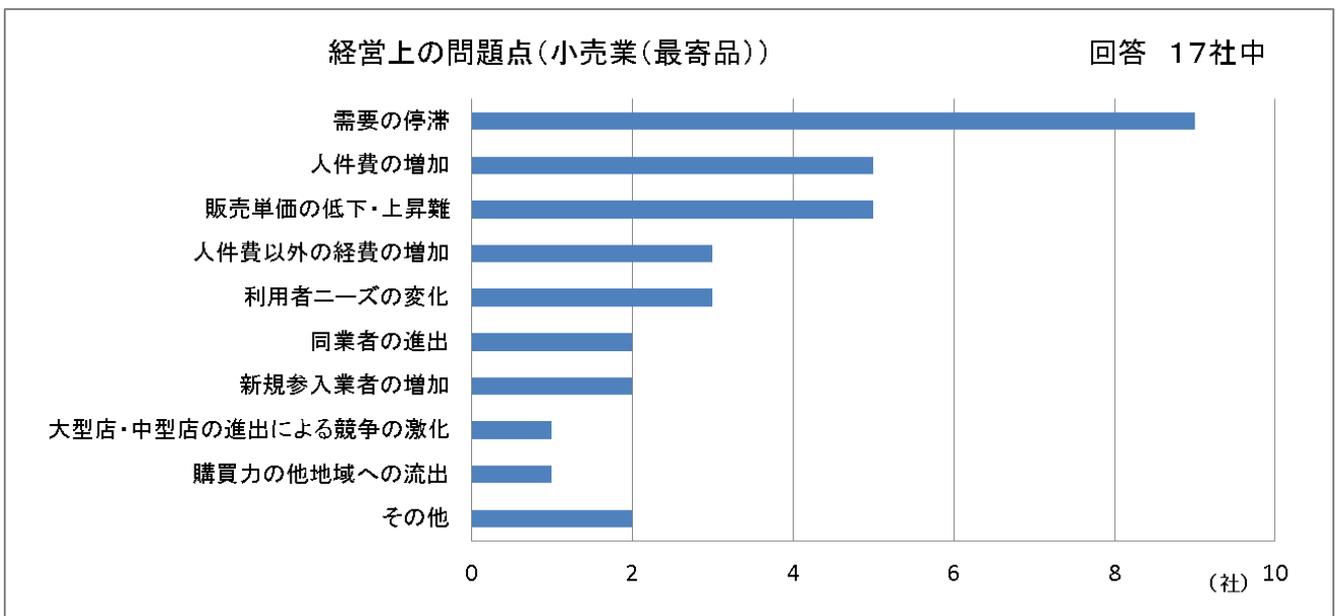
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲41.2（前期比▲6.2 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+23.5 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲52.9（前期比▲17.9 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+11.8 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲29.4（前期比+0.6 ポイント）とほぼ横ばいで、3 ヶ月先は±0 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲23.5（前期比▲3.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は▲11.8 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+11.8（前期比+6.8 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+11.8 と人手不足感は横ばいの見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 2 件とその他 1 件です。

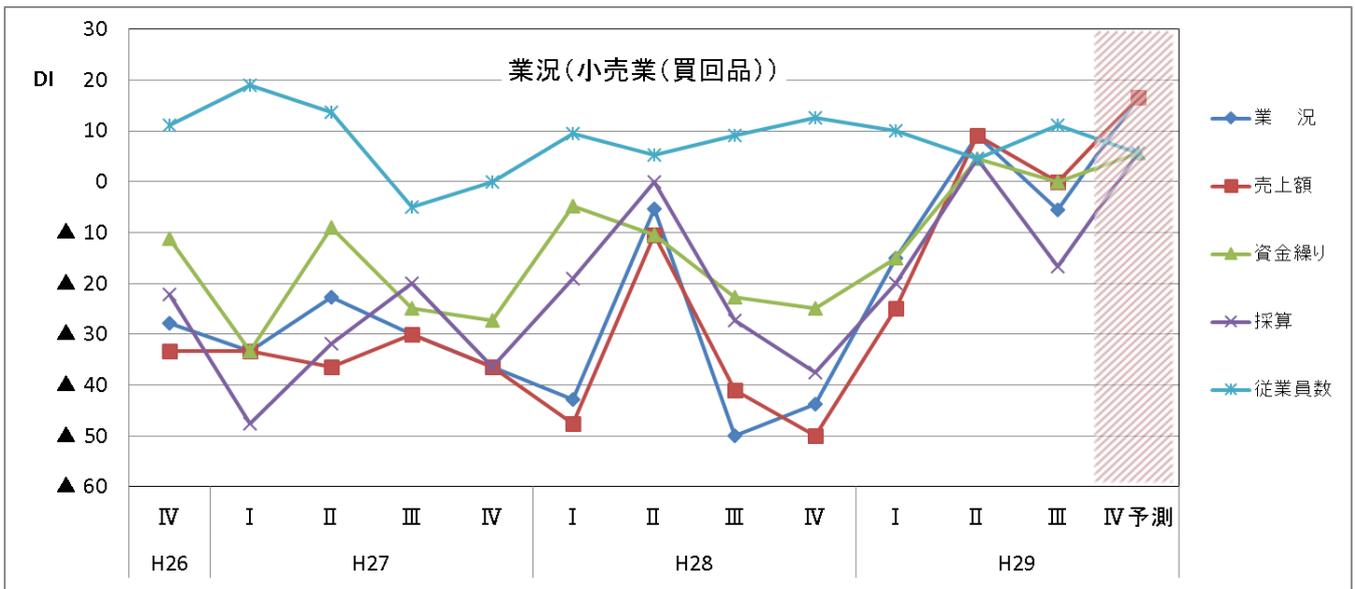
□経営上の問題点



4. 小売業（買回品）

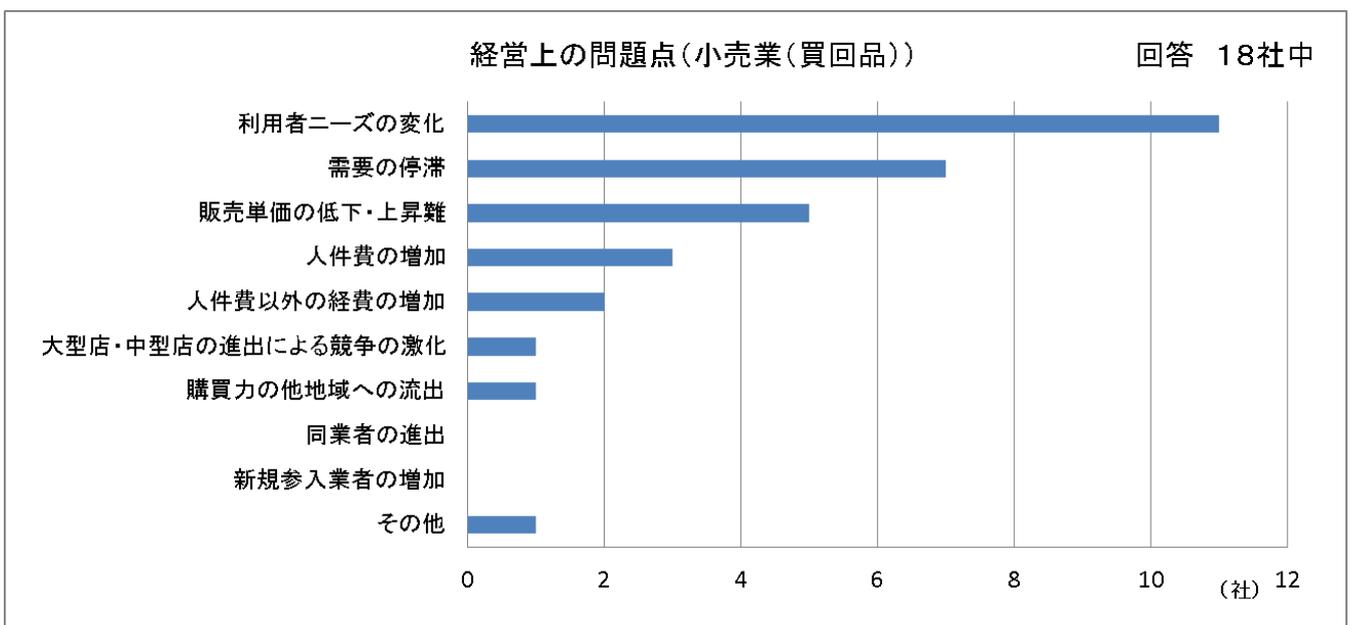
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲5.6（前期比▲14.6 ポイント）とプラスからマイナスへ転じ、3 ヶ月先は+16.7 と改善の見通しです。
- ・売上 DI は±0（前期比▲9.1 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は+16.7 と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は±0（前期比▲4.5 ポイント）とマイナス幅がわずかに拡大し、3 ヶ月先は+5.6 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲16.7（前期比▲21.2 ポイント）とプラスからマイナスへ大きく転じ、3 ヶ月先は+5.6 と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+11.1（前期比+6.6 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+5.6 と不足感は縮小の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は 0 件です。

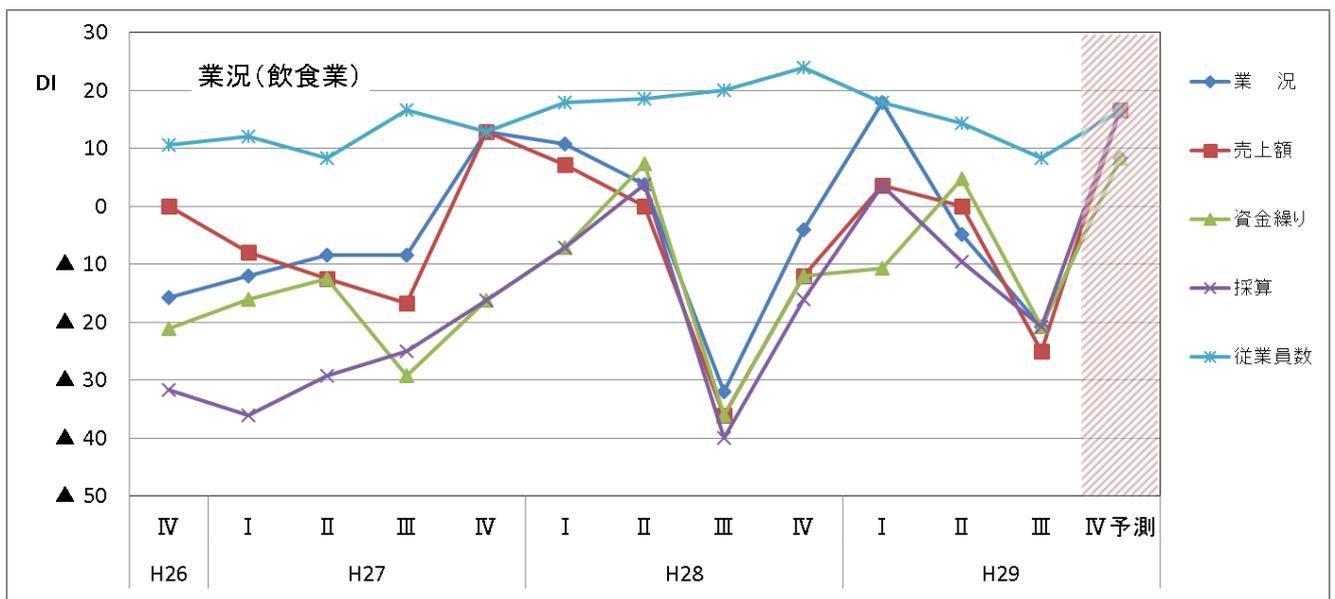
□経営上の問題点



5. 飲食業

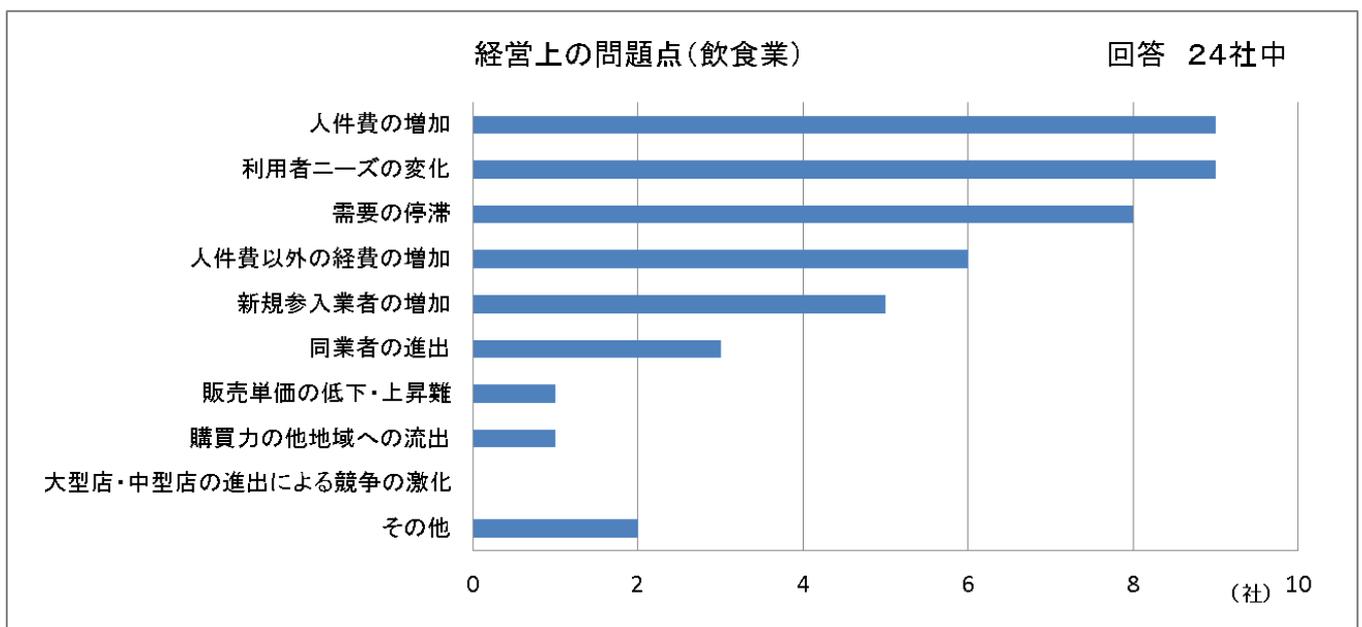
□業況 DI

- ・業況判断 DI は▲20.8（前期比▲16.1ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は+8.3と改善の見通しです。
- ・売上 DI は▲25.0（前期比▲25.0ポイント）とマイナス幅が大きく拡大し、3ヵ月先は+16.7と改善の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲20.8（前期比▲25.6ポイント）とプラスからマイナスへ大きく転じ、3ヵ月先は+8.3と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲20.8（前期比▲11.3ポイント）とマイナス幅が拡大し、3ヵ月先は+16.7と改善の見通しです。
- ・従業員数 DI は+8.3（前期比▲6.0ポイント）と人手不足感が縮小し、3ヵ月先は+16.7と不足感は拡大の見通しです。



□設備投資の動向 設備投資件数は機械設備 3 件、車輛運搬具 2 件、建物 1 件です。

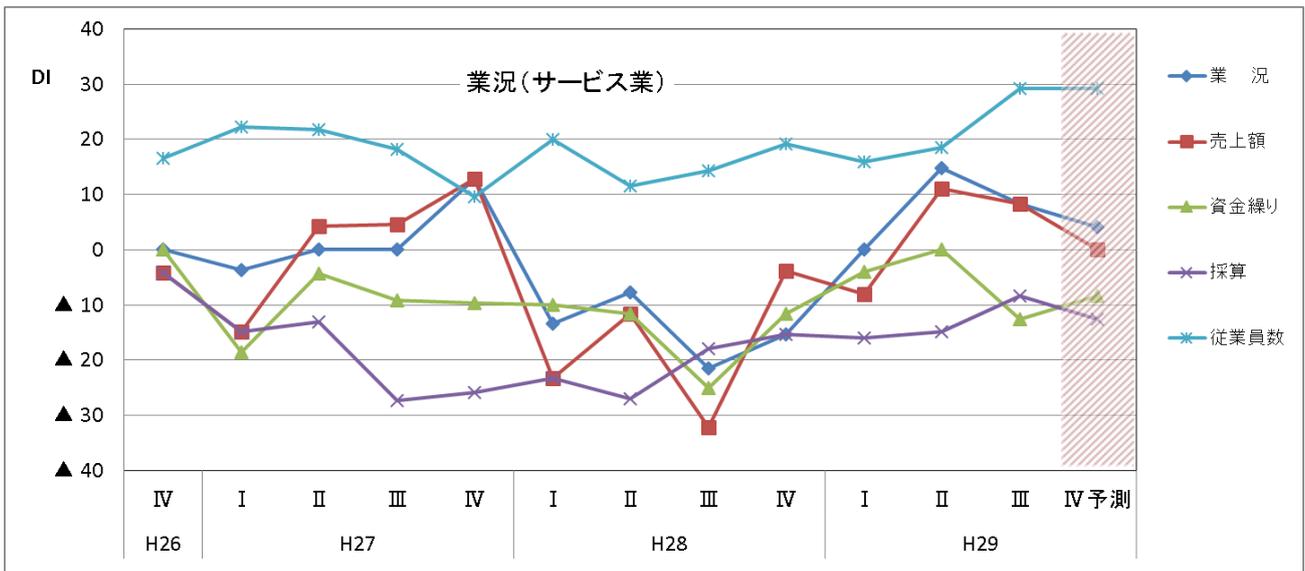
□経営上の問題点



6. サービス業

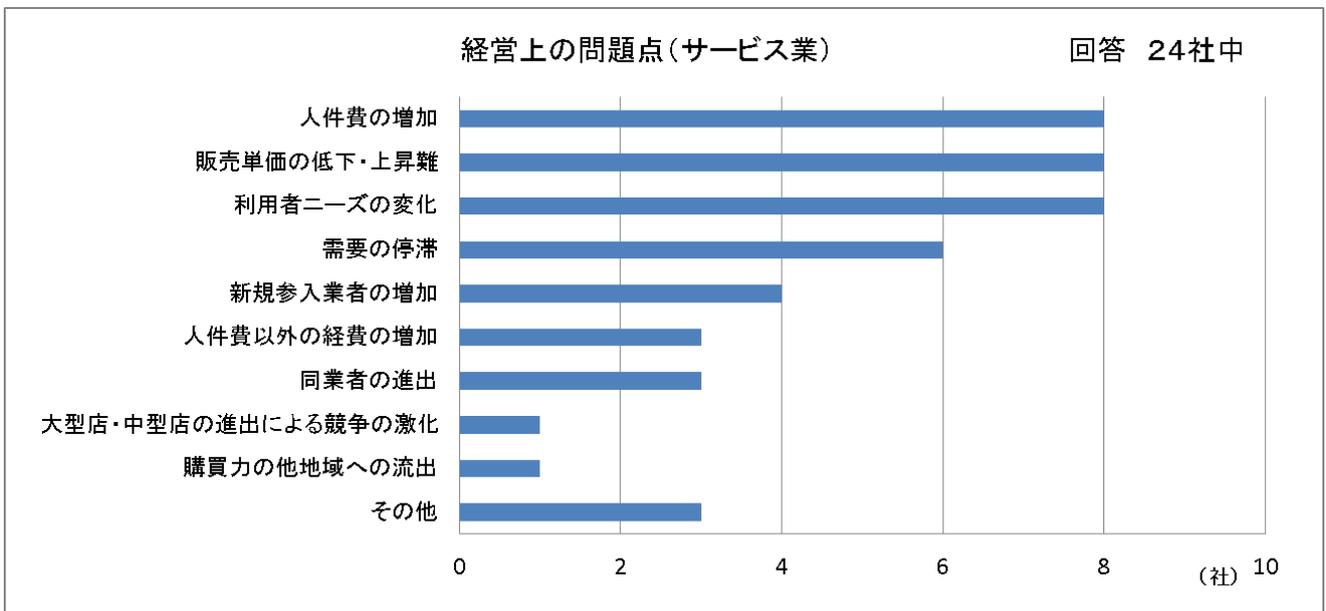
□業況 DI

- ・業況判断 DI は+8.3（前期比▲6.5 ポイント）とプラス幅が縮小し、3 ヶ月先は+4.2 と悪化の見通しです。
- ・売上 DI は+8.3（前期比▲2.8 ポイント）とプラス幅がわずかに縮小し、3 ヶ月先は±0 と悪化の見通しです。
- ・資金繰り DI は▲12.5（前期比▲12.5 ポイント）とマイナス幅が拡大し、3 ヶ月先は▲8.3 と改善の見通しです。
- ・採算 DI は▲8.3（前期比+6.5 ポイント）とマイナス幅が縮小し、3 ヶ月先は▲12.5 と悪化の見通しです。
- ・従業員数 DI は+29.2（前期比+10.6 ポイント）と人手不足感が拡大し、3 ヶ月先は+29.2 と人手不足感が横ばいの見通しです。

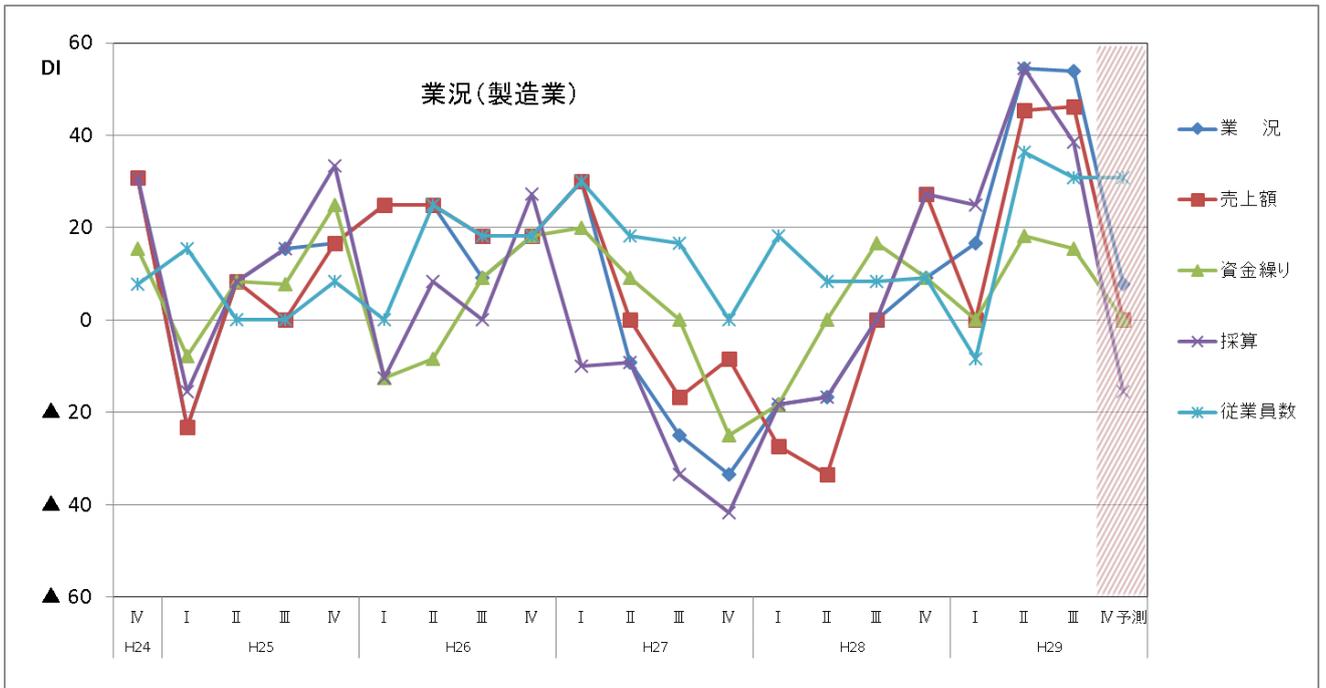
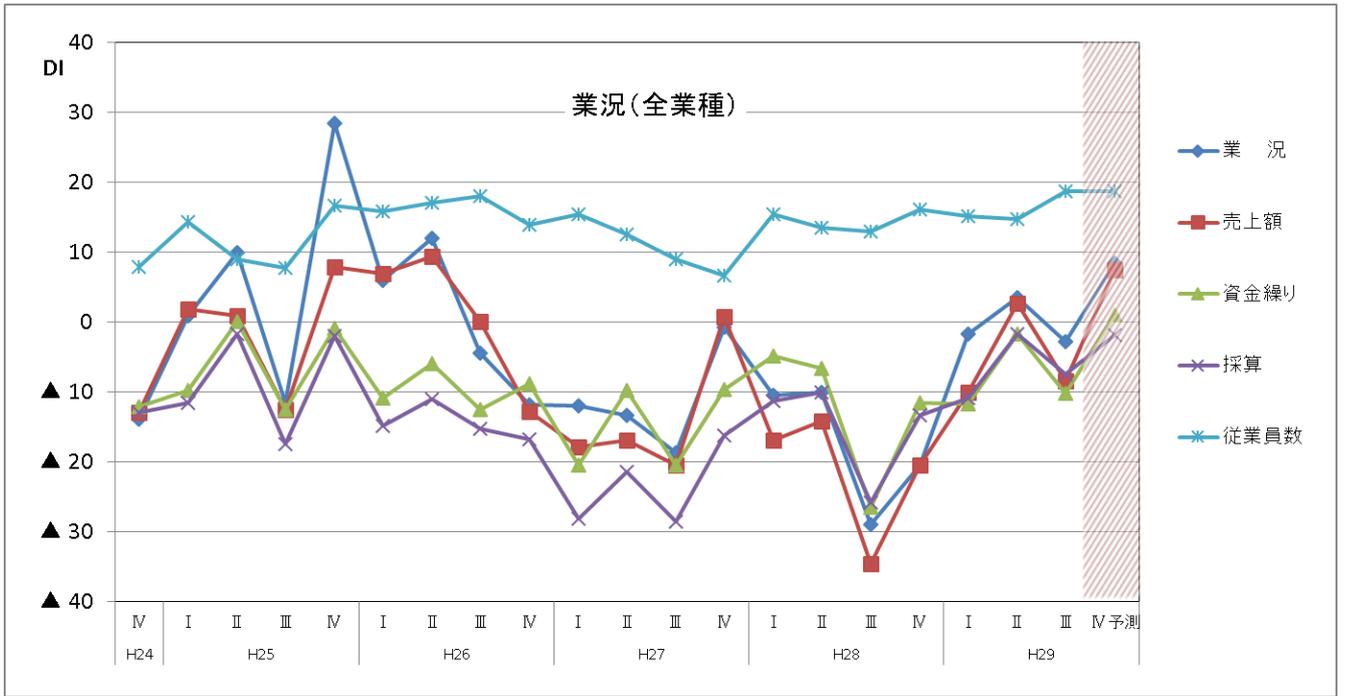


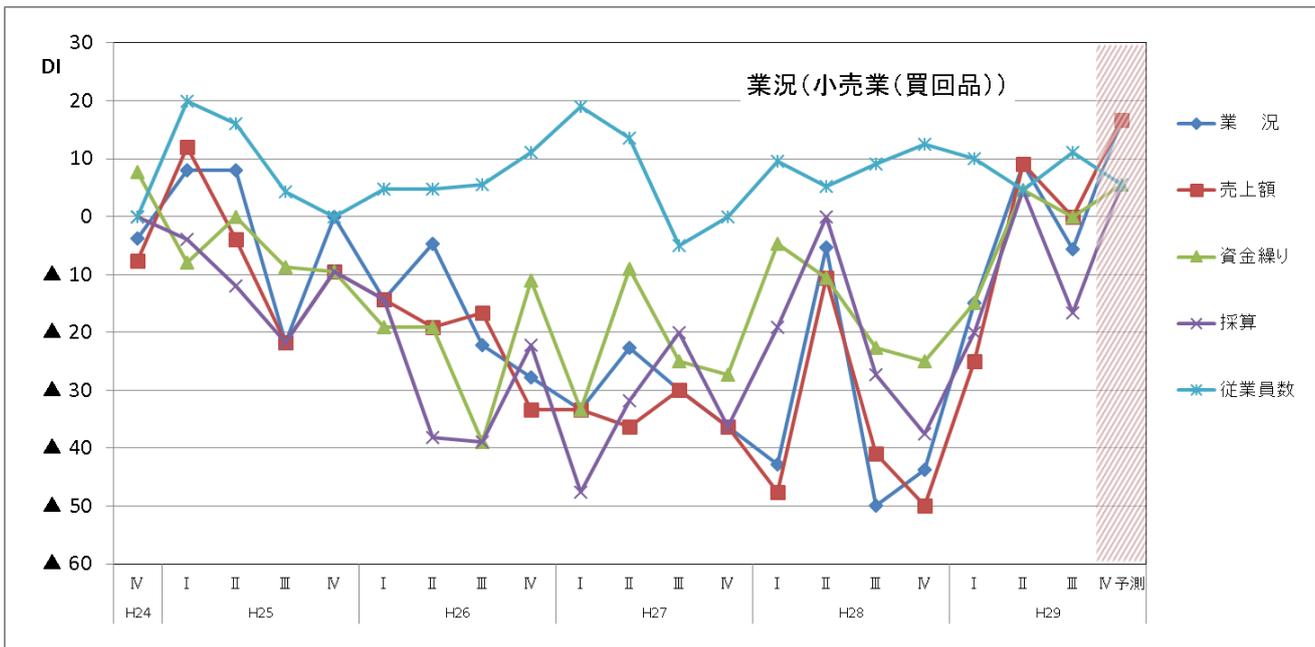
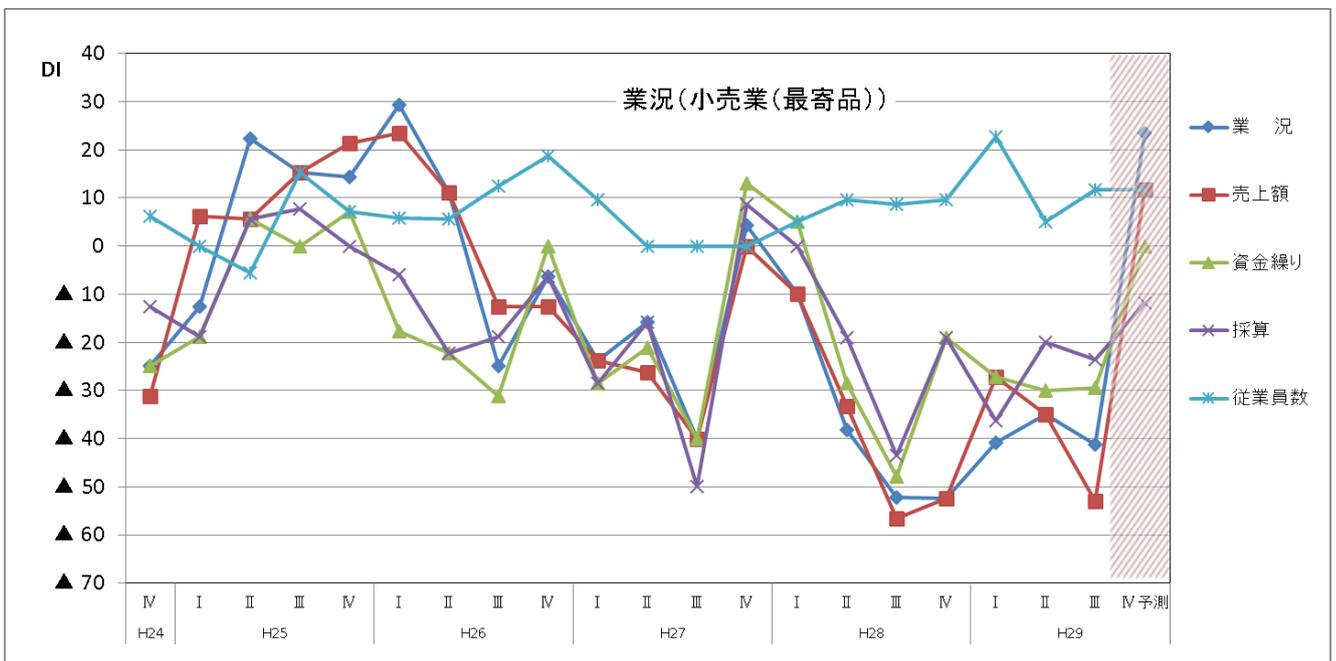
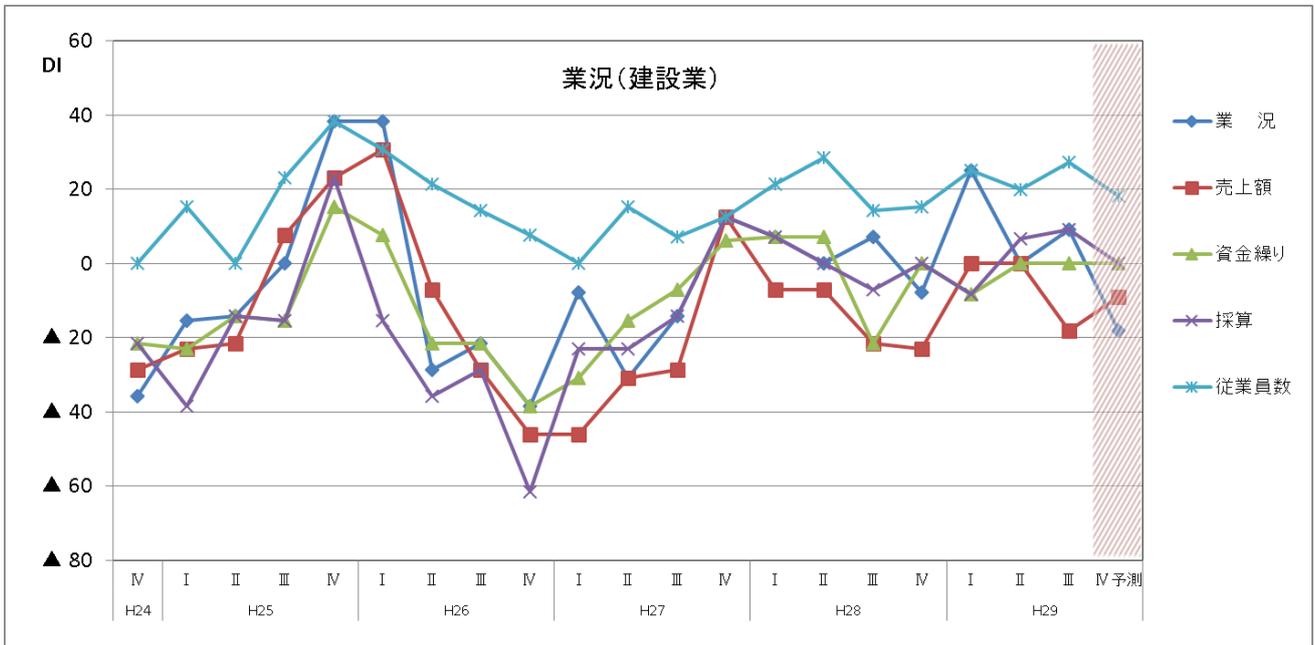
□設備投資の動向 設備投資件は建物 3 件、OA 機器 2 件、機械設備と車両運搬具の各 1 件です。

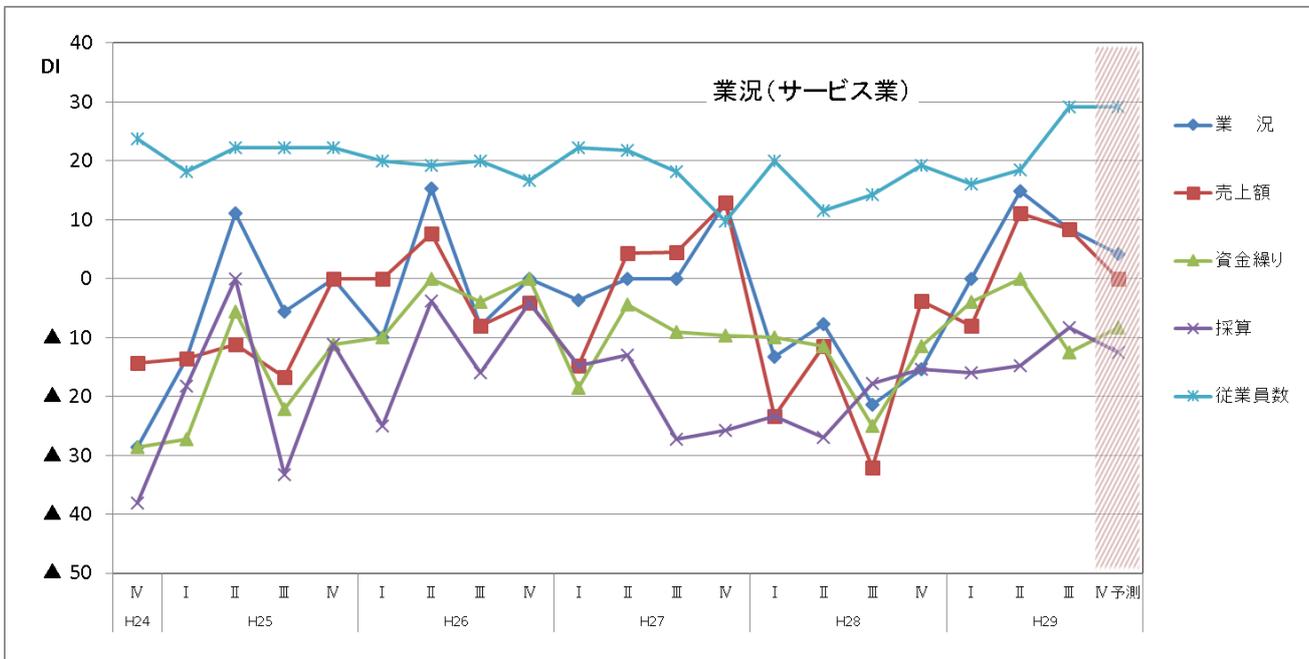
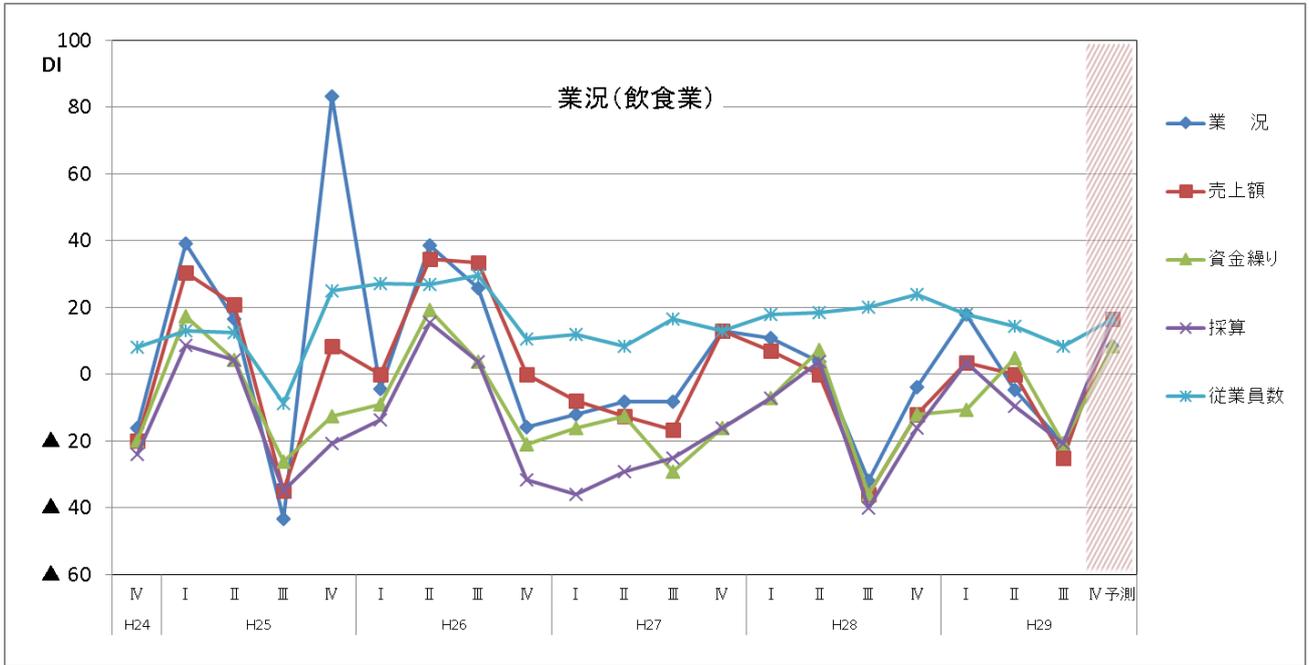
□経営上の問題点



《資料》 5年分の推移







設備投資

全業種	H24					H25					H26					H27					H28					H29				
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	
OA機器	3	3	2	4	7	14	15	8	6	6	3	6	6	9	12	6	9	6	11	3	3									
機械設備	4	3	3	4	4	3	8	8	7	3	3	4	5	3	4	6	6	6	6	8	5									
車輛運搬具	3	1	4	3	4	11	6	6	6	8	7	5	5	7	5	8	5	1	6	5	4									
建物	2	2	3	5	2	4	5	5	6	8	6	6	5	3	4	5	5	4	4	5	6									
その他	1	1	3	2	1	1	3	2	0	2	2	1	1	2	4	2	0	0	4	1	0									

製造業	H24					H25					H26					H27					H28					H29				
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	
OA機器	0	0	0	1	2	4	4	2	1	1	0	3	3	0	1	2	2	1	0	1	0									
機械設備	0	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	0	0	1	1	0	2	0	1	0	2									
車輛運搬具	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	2	2	0	2	1	0	2	1	0									
建物	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	1									
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0									

建設業	H24					H25					H26					H27					H28					H29				
	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	
OA機器	0	0	0	0	2	2	3	0	0	0	0	2	2	2	0	0	2	1	2	0	1									
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0									
車輛運搬具	0	0	1	0	0	3	1	1	2	2	4	2	1	0	2	3	2	1	2	1	0									
建物	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0									
その他	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0									

小売業 (最寄品)	H24				H25				H26				H27				H28				H29				IV予測
	IV	I	II	III																					
OA機器	0	1	1	2	3	2	2	1	2	1	0	0	0	0	0	3	1	2	1	2	1	3	0	0	
機械設備	0	0	2	2	1	1	2	2	2	2	0	2	4	0	1	4	0	2	0	2	0	2	0	0	
車輛運搬具	0	1	1	0	1	2	1	0	0	2	2	1	0	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	
建物	0	0	0	2	0	0	1	2	2	3	2	2	1	1	2	2	2	1	2	1	2	1	0	2	
その他	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	

小売業 (買回品)	H24				H25				H26				H27				H28				H29				IV予測
	IV	I	II	III																					
OA機器	2	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	3	1	1	0	1	2	0	0	0	0	
機械設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
車輛運搬具	1	0	0	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	1	
建物	0	1	0	1	1	2	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	

飲食業	H24				H25				H26				H27				H28				H29				IV予測
	IV	I	II	III																					
OA機器	0	0	0	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	
機械設備	3	3	1	2	2	1	5	4	4	0	2	1	1	1	1	0	1	3	2	5	3	2	0	2	
車輛運搬具	0	0	1	2	1	0	2	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
建物	1	1	3	2	0	1	2	2	2	2	1	0	1	0	1	0	1	1	2	1	0	1	0	0	
その他	0	0	2	1	1	0	2	1	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	

サービス業	H24				H25				H26				H27				H28				H29				IV予測
	IV	I	II	III																					
OA機器	1	1	0	0	0	4	3	3	3	2	1	1	1	4	6	2	3	1	4	2	2	1	2	2	
機械設備	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	
車輛運搬具	2	0	1	1	1	3	1	2	2	2	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	
建物	1	0	0	0	0	1	1	1	1	2	1	2	3	2	1	1	1	1	1	1	1	1	3	2	
その他	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	

以上